

友和苑だより

第277号 2026年9月1日

発行・編集

社会福祉法人 麩城会 友和苑

発行責任者 施設長 村田 務
〒503-0962

大垣市入方3丁目70番地の1

TEL : 0584-88-1567

mail : yuuwaen@wonder.ocn.ne.jp

URL: <http://www.yuuwaen.jp/>

福祉の職場体験

令和8年度岐阜県委託事業 岐阜県社会福祉協議会主催

小学生・中学生 親子でバスツアー

令和8年7月24日(金)10:30から14:30まで岐阜県社会福祉協議会様主催により、県内の小・中学生及びその保護者を対象に12組26名の参加者が友和苑に来苑されました。最初に、村田施設長から友和苑の施設や特色、介護職員の仕事やほかにどんな職種の仕事があるのかなど説明を受けました。今後急増する高齢



友和苑について説明をする施設長

者や単身世帯、また介護人材不足など日本そして岐阜県が抱える課題についても一緒に考える時間も持ちました。また介護職員をはじめ様々な職種についてそれぞれの仕事についても説明を聞きました講義の後、3グループに分かれて施設内を見学しました。友和苑の中を一緒に歩き、見学してもらいました。大食堂や居室、浴室は入浴するための機械があり熱心に説明を聞いてみえました。ケアハウスの大浴場は「広いですね・温泉みたい」と確認してみえました。お昼の休憩中に「トロミ飲料」の試食も体験しました。実際に麦茶にトロミを付けてもらい喉越しを確認してもらいました。昼食は実際に当日提供した食事と同じメニューでした。「お肉がとても柔らかく、すごく美味しい」「お弁当じゃなくてここ(友和苑)で作っているのですね。感動しました。」と多くの声をいただきました。午後は車椅子体験を



機械浴を見学する参加者



トロミ飲料を体験



実際に提供した昼食



ボードで移乗を体験

しました。3種類の車いすを実際に乗ってみます。使う目的や対象者が

異なり、形状も違うものを見るのも初めてという参加者も見えました。実際に体験してみて、「快適に乗れる」「傾くと怖いですね」と感想もそれぞれ。リクライニング車いすについてはベッドからの移乗もセットで体験でき、福祉用具(フレックスボード)を使用した動作に感動し

きり。何事も体験すると楽しいと学生さんも喜んでくれました。

介護職員の生の声を聞く時間では普段介護を行う際の心構えや気を付けている点を聞き、質疑応答ではお年寄りの生活や資格に関することなどたくさんの質問がされました。最後に県社協センター長様からも貴重な体験ができたとお言葉をいただきツアーを締めくくりました。今回のツアーで少しでも介護の仕事に興味を持っていただけたら幸いです。



車椅子操作を体験

発表！令和8年度 東海北陸ブロック 老人福祉施設研究大会【岐阜大会】

令和8年7月30(木)～7月31(金)にかけて、令和8年度東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会「岐阜大会」が岐阜市にある「じゅうろくプラザ」他にて開催されました。大会1日目は基調報告や記念講演などの内容で、2日目は各分科会で実践研究発表が行われ、当法人の「シニアフィットネスデイここから」が第5分科会の岐阜県代表として発表をしました。題名は「介護予防の必要性和採算性」についてです。

東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会

高齢者福祉の充実と施設運営の向上を目指す大会です。この大会では、関係者が一堂に会し、実践や研究を共有し、介護サービスの質を高めるための対話や気づきを深めることができます。

開設してからの実績や現在の状況、今後の展望について発表をしました。田中リーダーより「緊張したが、とても貴重な経験ができた。「ここから」について多くの人に知ってもらえることができよかった。」と振り返りました。



花火鑑賞



花火の映像を鑑賞する入所様

令和8年7月27日(月)13:30より地域交流室にて夏らしさを感じてもらおうと、花火鑑賞会を開催しました。花火の前に、委員からネパールの伝統的なお祭りである「ダイサン」についてお話がありました。女性にはティカ、男性にはジャマラという飾りをつけます。「ピン」という大



ネパールの伝統文化を披露する職員

きなブランコに乗り、一年に一度地面から足を離すことで身体の悪いものが出ていく、また、天国に行けると言い伝えられているそうで秋の空にたくさんの風を上げて、神様に「今年もたくさん雨が降りました。もう降らせなくて大丈夫です。」とお願いするそうです。楽しそうなお祭りですね。次にいよいよ花火です。今年は秋田県の有名な花火「大曲の花火大会」の映像を鑑賞しました。大迫力の映像に入所者様もくぎ付けです。テーマに沿った音楽と色とりどりの花火がとてもきれいでした。

職員研修会～リスクマネジメント～ 【緊急者の対応について】



社会福祉法人浩仁会 統括施設長 木村裕亮様

令和8年8月20(木)18:30より職員研修会を開催しました。今回のテーマは『緊急者の対応』について、講師は社会福祉法人 浩仁会 統括施設長 木村裕亮 氏をお招きしてリスクマネジメントや緊急対応の基礎知識、疾病に対する緊急対応を教えてくださいました。木村先生は、実際の介護現場での経験も基に、対応方法を教えてくださいました。なぜ事故が発生したのかを分析していくことは、次に同じ事象が発生した場合の対策になることを丁寧に説明してくださいました。教えていただいたことを実践できるようにしたいと思いました。特にご利用者の安全に関することはしっかりと検討を重ね小さなリスクを見逃すことなく、安心・安全に生活していただけるよう努めたいと思います。



研修に参加する職員



9月 移動美容室予定

9日(水) 16日(水) 23日(水)